|  |
| --- |
|  |
| 設問 (11) | ★**学生時代に頑張ったこと／チャレンジしたことを、具体的なエピソードを交えて説明してください。**  (1)学生時代に頑張ったこと／チャレンジしたことを記入してください。 50文字以下  　卒論提出の２か月前にバスケットボールの大会・アプリのハッカソンに出場しました |
|  | ★(2) (1)について具体的に説明してください。 400文字以下  2015年にYahooが主催しているOpen Hack U 2015 という2週間でアプリケーションを開発する大会に出場しました．当時，卒論の提出も近かったのですが，学部生最後に今まで学んできた知識をアウトプットして成果に出したいと考え，応募しました．私は他学部のデザイナーの先輩と3人でチームを組みました．研究以外で共同開発するというのは初めてだったため，環境構築等とても大変でした．開発期間の2週間は毎日先輩の家に泊まりました．発表前日に映像が映し出せなくなる絶望的なバグが発生しましたが，諦めることなく別の方法でアプローチし発表・展示まで行うことができました．  結果的に投票で1位（HappyHacking賞），協賛企業の特別賞（MSC賞）を頂くことができました．  2週間という短い期間でしたが，障害がいくつもあったからこそ大きな達成感・充実感を得ることができました．また普段交流のないデザイナーとチームを組んだことで，得るものが大きかったと思っています．    [→文字数を確認する](javascript:count_utf_str_length('memo40')) |
| 設問 (12) ★ | **あなたが博報堂／博報堂DYメディアパートナーズのインターンシップに参加を志望する理由について、何を得たいかを中心に記入してください。** 400文字以下  チームを組み共同でプロジェクトを達成したいと考えています．私が現在所属している研究室では，個々に研究を行っているため，チームを組み課題解決に取り組むという機会はほとんどありません．なのでこれはチームワーク力を高めるのに非常に良い経験になると考えました．また「生活者発想」というテーマにも非常に魅力を感じました．私は普段スマホゲームやPCゲームの開発等もしていますが，どのようにすればコンシューマーに高い評価を頂き満足して貰えるかを念頭に企画書等を作成します．しかし，課題解決型のアプリ（例えば消費者が～で困っているので，それをアプリで解決する）は作成したことがありません．今回の体験が課題解決型のアプリの開発に着手する良い機会だと考えています．    [→文字数を確認する](javascript:count_utf_str_length('memo41')) |
| 設問 (13) | ★**あなたの身の回りの「生活者」の行動で、気になっている“変化の兆し”を一つ挙げ、その理由を具体的に説明してください。**  (1)気になっている“変化の兆し” 50文字以下  何かを「待っている」時間の使い方が，上手くできる人とできない人の差が大きくなっている． |
|  | ★(2) (1)の理由について具体的に説明してください。 400文字以下    [→文字数を確認する](javascript:count_utf_str_length('memo43')) |
| 設問 (14) | ★**上記の“変化の兆し”を踏まえ、あなたが“こうなったらいいな”と思う新しい暮らしのアイデアを考え、その内容を具体的に説明してください。**  (1)タイトルを記入してください。 50文字以下 |
|  | ★(2) (1)の理由について具体的に説明してください。 400文字以下 |